

広報ひだ

2022年

No.221 6月



もくじ

■特集「飛騨市総合防災訓練」

(2～4)

■情報の広場

(5～13)

■連載の庭

(14～15)

■戸籍の窓

(16)

■まちの話題いろいろ

(17～19)

■まちづくりレシピ

(20)



飛騨市の防災サイト リニューアルしました！

災害時の緊急情報を受けとれるように確認をしましょう！
右のコードをスマホで読み取り、閲覧画面にお進みください。

市防災
サイト



アプリ風にアイコンで
メニューを選べます。

6/26は3年ぶりに避難所への避難訓練を行います

忘れていませんか？ 避難行動や事前準備

飛騨市では、過去に梅雨時期に大きな災害に見舞われていますが、平成31年以降、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、避難所への避難訓練をしていません。

その間に、区長や役員の方が替われ、避難時の行動や避難所開設の手順などがうまく継承されていないケースが見られるなど、有事の際の対応に懸念が生じているところです。

このため、今回の総合防災訓練では、「避難所へ実際に避難する訓練」を3年ぶりに行い、梅雨時期の災害に備えます。

市民の皆さんには、事前にハザードマップを確認するとともに、避難者カードへの必要事項の記入、非常持ち出し袋の準備、避難所の確認、避難経路の確認をするなど、万全の準備を整えて避難所に避難してください。



訓練前日までに事前に準備をしましょう

①ハザードマップで、洪水・土砂災害時の自宅等の危険度、最寄り避難場所と避難経路を確認してください。

②各家庭に配布された避難者カードへの記入をしてください。

③非常用持ち出し袋の内容確認・持ち出し準備をしてください。

④区役員の方は、区避難計画の確認、避難場所の開錠・開設の準備をしてください。

避難者カード

※平素に記入しておいて、避難するときに携行してください。

令和 年 月 日現在

記入例

平時

〈ふりがな〉 記入者氏名		ひだ 太郎		住所		飛騨市古川町本町2-22																																																																																																																																																																																																												
電話番号		0577-73-2111		携帯番号		090-0000-△△△△		メール		△△△△△@◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇				ナンバー:																																																																																																																																																																																																				
自家用車		車種: ○○○○ 色: 白		ナンバー: 12-34 駐車場所: 自宅		車種: ◇◇◇◇ 色: 赤		ナンバー: 56-78 駐車場所: ○○駐車場		車種: ○○駐車場 色:		ナンバー:																																																																																																																																																																																																						
配慮が必要な事項(〇を記入した事項は、下記に詳細を記入してください。) <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">(ふりがな) 氏名</th> <th rowspan="2">性別</th> <th rowspan="2">年齢</th> <th rowspan="2">妊産婦</th> <th colspan="10">障がい</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>身体</th> <th>透析</th> <th>精神</th> <th>知的</th> <th>発達</th> <th>その他</th> <th>アレルギー</th> <th>服薬</th> <th>医療機器</th> <th>その他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ひだ 太郎</td> <td>男</td> <td>60歳</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td></td> </tr> <tr> <td>飛騨 太郎</td> <td>女</td> <td></td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ひだ はなこ</td> <td>男</td> <td>59歳</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td></td> </tr> <tr> <td>飛騨 花子</td> <td>女</td> <td></td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>男</td> <td>歳</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>女</td> <td></td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>男</td> <td>歳</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>女</td> <td></td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>男</td> <td>歳</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>女</td> <td></td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>																(ふりがな) 氏名	性別	年齢	妊産婦	障がい										備考	身体	透析	精神	知的	発達	その他	アレルギー	服薬	医療機器	その他	ひだ 太郎	男	60歳	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐		飛騨 太郎	女		☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐		ひだ はなこ	男	59歳	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐		飛騨 花子	女		☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐			男	歳	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐			女		☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐			男	歳	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐			女		☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐			男	歳	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐			女		☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	
(ふりがな) 氏名	性別	年齢	妊産婦	障がい										備考																																																																																																																																																																																																				
				身体	透析	精神	知的	発達	その他	アレルギー	服薬	医療機器	その他																																																																																																																																																																																																					
ひだ 太郎	男	60歳	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐																																																																																																																																																																																																			
飛騨 太郎	女		☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐																																																																																																																																																																																																			
ひだ はなこ	男	59歳	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐																																																																																																																																																																																																			
飛騨 花子	女		☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐																																																																																																																																																																																																			
	男	歳	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐																																																																																																																																																																																																			
	女		☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐																																																																																																																																																																																																			
	男	歳	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐																																																																																																																																																																																																			
	女		☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐																																																																																																																																																																																																			
	男	歳	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐																																																																																																																																																																																																			
	女		☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐																																																																																																																																																																																																			
【〇を記入した事項の詳細内容】 太郎はアレルギー。痛み止めの薬を服用。 花子は視覚障害あり。																																																																																																																																																																																																																		
ペット		☐ 有 (種類:) ※災害時に避難所への同伴 ☐ 有 ☐ 無																																																																																																																																																																																																																

今回の避難訓練のポイント

- ✓ 避難所への避難、避難経路
- ✓ 経路上の危険箇所確認
- ✓ 避難所の開錠・開設

■訓練日時 6月26日(日) 8:00~12:00

■訓練想定 豪雨による洪水・土砂災害

■想定レベル 警戒レベル3 高齢者等避難
警戒レベル4 避難指示

レベル
4

避難指示で 必ず避難を。

警戒レベル	新たな避難情報等
5	 火災発生 又は切迫 さんきゅうあんぜんかくほ 緊急安全確保
~~~~~<警戒レベル4までに必ず避難!>~~~~~	
4	  災害の おそれ高い   ひなんしじ <b>避難指示</b>
3	  災害の おそれあり   こうれいしゃとうひなん <b>高齢者等避難</b>
2	  災害状況悪化   大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁)
1	  今後災害状況悪化のおそれ   早期注意情報 (気象庁)

## ■訓練当日の行動等

- ①「避難指示」等の「同報無線放送」「市LINE」「市メール」が流れる。
- ②避難指示に従い、記載した避難者カード、非常持ち出し袋を携行して避難所に避難。



この際、夜間の降雨時でも安全に避難できるように、避難所への経路と危険箇所（水路、障害物、マンホール等）を確認。



避難所にある防災備品等は各避難所によって種類も量も異なります。訓練当日に内容や量などを一度確認を。

- ③避難者カードを、避難所で区役員に提示し、点検を受けた後、カードの返却を受けて帰宅。



- ④区役員は、区民への連絡、避難場所の開錠・開設、避難誘導、避難者カード確認・返却をお願いします。

- ⑤消防団は、各方面隊ごと水防訓練を実施します。

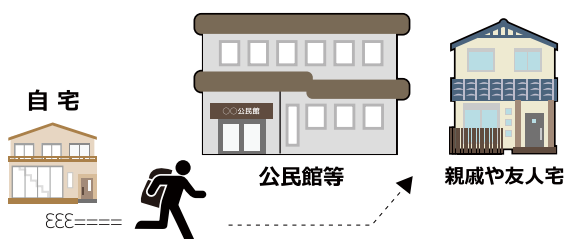
※体調不良時の訓練参加はご遠慮ください  
※細部は区の回覧等をご確認ください



垂直避難が原則ですが、今回は「水平避難の訓練」を行います！

水平避難の指示があったら、安全なうちに早期に避難しましょう。

非常用持ち出し品を持ち、公民館や親戚・友人宅へ避難してください。



水平避難をする時は

重要 土砂災害 洪水災害 ▶ 原則 ①垂直避難 加えて、②山とは反対側へ



次に ②山とは反対側へ

垂直避難をする時は

## 避難の際に必要な物品・情報収集方法を調べておきましょう

子育て世帯、高齢者だけの世帯、障がいのある人のみえる世帯など、家庭の事情はそれぞれです。避難した先で必要になる物は、皆さんそれぞれの置かれた立場によって異なり、それらをすべて避難所に備蓄することは困難です。また、必要な物すべてを持参することも困難だと考えられます。避難所はホテルではありません。日頃から避難先で自分に必要になりそうな物品を確保し、必要最小限の範囲でまとめておきましょう。

### 持ち出し品チェックリスト



#### ■ 非常食

- ☐ 食料
- ☐ 紙皿
- ☐ 缶切り

- ☐ 飲料水
- ☐ 紙コップ



#### ■ 医薬品

- ☐ お薬手帳
- ☐ マスク
- ☐ タオル
- ☐ 生理用品

- ☐ 常用薬
- ☐ 外傷処置用具
- ☐ ティッシュ



#### ■ 貴重品

- ☐ 現金・通帳
  - ☐ 印鑑
  - ☐ 鍵類
  - ☐ 免許証・保険証等
- (※コピーをとっておくと便利)



#### ■ 避難用具

- ☐ 懐中電灯
- ☐ 手袋
- ☐ ヘルメット
- ☐ ライター
- ☐ 電池
- ☐ カイロ
- ☐ ガムテープ
- ☐ 下着
- ☐ ビニール袋
- ☐ フリーザーバッグ

- ☐ ラジオ
- ☐ モバイルバッテリー
- ☐ 笛（ホイッスル）
- ☐ ウェットティッシュ
- ☐ 毛布
- ☐ 筆記用具
- ☐ 携帯トイレ
- ☐ おむつ
- ☐ 雨具



## 災害時の緊急情報を受け取りましょう



### 市公式 LINE

登録者に緊急情報を発信します。

- ①「飛騨市」と友だち検索していただくか、下の QR コードを読み取って友だち追加します。



- ②送られてくる URL から本登録してください。



LINE 利用画面



### ほっと知るメール

登録者に緊急情報を発信します。

- ①下のメールアドレスまたは下の QR コードから空メールを送信してください。

t-hida-city@sg-p.jp

スマホ ガラケー



- ②送られてくる URL から本登録してください。



メール利用画面



### 防災行政無線

ご自宅の戸別受信機や市内各所の屋外スピーカーから情報をお届けします。同報無線放送電話サービス（☎0577-62-9900 ※通話料無料）からも同じ内容を確認できます。



### 市防災サイト

緊急情報や避難・通行止めなどの情報、ハザードマップも発信しています。



### 市防災 FaceBook

緊急情報をリアルタイムで発信します。





### 令和3年度予算の執行状況を公表します（令和4年3月末現在）

市の財政運営について市民の皆さんに知っていただくため、「飛騨市財政事情の作成および公表に関する条例」に基づき、年に2回、予算の執行状況などを公表しています。今回は、令和3年10月1日から令和4年3月31日の予算額に対する歳入・歳出の状況と、基金・市債の年度末残高見込みをお知らせします。なお、一般会計及び特別会計には5月31日まで出納整理期間があるため、今回公表する金額は決算額とは異なります。

#### ●一般会計の執行状況

市が行う仕事の中心部分となる会計です。皆さんから納めていただいた税金や国から交付される地方交付税を主な収入源とし、福祉施策やごみ処理、公共施設の整備、小・中学校の運営など様々な行政サービスの提供に使われます。

歳入	予算	3月末時点 収入済額	うち下期収入済額	3月末収入率
市税	35億4,151万円	34億3,113万円	15億3,889万円	96.9%
地方交付税	74億948万円	80億1,312万円	29億7,376万円	108.1%
国庫支出金	22億4,725万円	20億7,354万円	17億2,924万円	92.3%
県支出金	14億3,337万円	11億4,660万円	10億422万円	80.0%
市債	14億2,123万円	5億9,403万円	5億9,403万円	41.8%
その他	71億2,053万円	70億409万円	45億4,903万円	98.4%
歳入総額	231億7,337万円	222億6,251万円	123億8,917万円	96.1%

歳出	予算	3月末時点 支出済額	うち下期支出済額	3月末執行率
総務費	49億8,682万円	44億3,372万円	33億4,742万円	88.9%
民生費	46億5,663万円	36億1,527万円	22億1,007万円	77.6%
衛生費	20億5,080万円	13億8,550万円	9億6,234万円	67.6%
土木費	32億5,143万円	17億3,862万円	13億3,283万円	53.5%
公債費	27億2,120万円	27億2,114万円	13億6,045万円	100.0%
その他	55億649万円	43億7,332万円	20億7,759万円	79.4%
歳出総額	231億7,337万円	182億6,757万円	112億9,070万円	78.8%

#### ●特別会計の執行状況

保険事業や下水道など特定の事業を行うために設置される会計です

歳入	予算	3月末収入済額	うち下期収入済額	3月末収入率
国保	29億102万円	25億1,522万円	13億8,707万円	86.7%
後期	4億1,880万円	3億7,410万円	2億3,047万円	89.3%
介護	33億7,175万円	28億3,522万円	14億272万円	84.1%
下水道	17億4,242万円	5億1,165万円	3億2,966万円	29.4%
駐車場	574万円	537万円	76万円	93.5%
情報	2億9,508万円	2億8,580万円	2億3,685万円	96.9%
給食	3,490万円	3,224万円	1,797万円	92.4%
総額	87億6,971万円	65億5,960万円	36億550万円	74.8%

歳出	予算	3月末支出済額	うち下期支出済額	3月末執行率
国保	29億102万円	26億1,278万円	15億4,965万円	90.1%
後期	4億1,880万円	3億6,740万円	2億5,889万円	87.7%
介護	33億7,175万円	29億4,574万円	15億7,957万円	87.4%
下水道	17億4,242万円	15億4,322万円	8億4,847万円	88.6%
駐車場	574万円	442万円	361万円	77.1%
情報	2億9,508万円	2億6,998万円	2億5,189万円	91.5%
給食	3,490万円	3,033万円	1,826万円	86.9%
総額	87億6,971万円	77億7,387万円	45億1,034万円	88.6%

#### ●企業会計の執行状況

営利的性格を有し、民間企業とほぼ同様の会計処理を行う会計です

歳入	予算	3月末収入済額	うち下期収入済額	3月末収入率
水道	8億5,874万円	4億513万円	2億4,471万円	47.2%
病院	20億2,643万円	17億9,796万円	12億3,602万円	88.7%

歳出	予算	3月末支出済額	うち下期支出済額	3月末執行率
水道	8億5,874万円	3億2,978万円	2億251万円	38.4%
病院	20億2,643万円	17億7,365万円	11億7,589万円	87.5%

#### ●基金の現在高

（家計における貯金）

収入不足や将来の事業に備えて蓄えているお金です

		基金現在高	市民1人あたり
一般会計	3年度末	147億692万円	645,324円
	2年度末	140億5,338万円	605,045円
特別会計	3年度末	13億3,177万円	58,437円
	2年度末	14億9,426万円	64,333円
企業会計	3年度末	13億9,217万円	61,087円
	2年度末	13億9,351万円	59,995円
総額	3年度末	174億3,086万円	764,847円
	2年度末	169億4,115万円	729,373円

#### ●市債の現在高

（家計における借金）

学校や道路など公共施設を整備するために借りたお金です

		市債現在高	市民1人あたり
一般会計	3年度末	132億8,712万円	583,024円
	2年度末	148億1,975万円	638,040円
特別会計	3年度末	71億49万円	311,562円
	2年度末	77億5,868万円	334,037円
企業会計	3年度末	10億6,358万円	46,669円
	2年度末	10億6,460万円	45,834円
総額	3年度末	214億5,120万円	941,255円
	2年度末	236億4,303万円	1,017,911円



お知らせ

いよいよ道の駅アルプ飛騨古川内に、新しい農産物直売所がオープンします！

新店舗名決定！

# 飛騨産直市 そやな グランドオープン！

作り手の想いを大切に、皆さまに美味しい野菜をお届けします！  
飛騨の魅力を知り尽くしたスタッフがお迎えいたします♪



道の駅  
アルプ飛騨古川

## 7月2日(土) あさ8時開店！

### 『飛騨産直市 そやな』の3つの魅力

#### ① 飛騨産の新鮮採れたて野菜 & 果物が盛沢山！

契約農家さんの畑から直送なので鮮度も抜群！  
飛騨市の伝承作物や珍しい野菜に出会えるかも♪

#### ② おススメする飛騨市の特産品も盛沢山！

飛騨市の事業者さんの優れものを沢山ご紹介！

#### ③ トマト店長の逸品セレクションコーナー！

全国の美味しい商品を飛騨の名物店長「トマト店長」が集めて販売！

新店舗LINE公式アカウントを  
友達登録してくださると

ご来店時、店内  
お会計で使える…

**50円引き**



クーポンを進呈！ 登録QRコード



もうひとつ  
の  
見どころ！

この直売所で使用されている野菜棚や壁棚などの家具は、全て飛騨市産の広葉樹を使用しています。使用している樹種によって色、木目、質感が異なるので、見て触って木のぬくもりを感じながらお買い物をお楽しみください。また、野菜陳列台や店長イチ押し逸品コーナーの木部には樹種名が刻印されています。飛騨市の広葉樹は何種類あるのか数えてみてはいかがでしょうか？

問 食のまちづくり推進課 ☎ 0577-62-9010

お知らせ

飛騨市美術館企画展「茂住菁邨書展－言霊の響－」（7月2日～8月21日開催）

古川町出身の書道家、茂住菁邨（本名：茂住修身）氏の作品や貴重な資料を展示します。新元号「令和」発表の記者会見では、官房長官の掲げた墨書を茂住氏が揮毫したことは記憶に新しく、氏の書がより一層全国に知れ渡る転換点となりました。本展は41年にわたる辞令専門職としての任務を紹介するとともに、茂住氏の書家としての足跡を振り返ります。

■開催期間

7月2日（土）～8月21日（日）

■開館時間

9：00～17：00（入館は16：30まで）

※7月2日（土）のみ10：30開館

■休館日

月曜日（祝日の場合は翌平日）

■入館料

一般200円、高校生以下は無料

（無料開放日：家族ミュージアムの日

第3日曜日）

★開会式

■日時 7月2日（土）10：00～10：30

■会場 飛騨市美術館 正面玄関

■料金 参加無料、申込不要

★オープニングギャラリートーク

「書道作品の楽しみ方 ほか」／茂住菁邨 氏

■日時 7月2日（土）10：30～12：00

■会場 飛騨市美術館 展示室

■料金 参加無料（入館料必要）、申込不要

★講演会

「令和」の揮毫の裏側、書の楽しみ方／茂住菁邨 氏

■日時 7月17日（日）13：00～14：30

■会場 文化交流センター 小ホール（定員100席）

■料金 参加無料、申込不要

◇図録販売のお知らせ◇

書道家 茂住菁邨氏の集大成となる図録が完成しました。講演会やギャラリートーク時にお求めいただいた方には、ご希望で直筆サインをいただけます。

※各イベントの詳細は後日配布の別紙チラシでご確認ください

★ワークショップ

「山中和紙を使用した自分だけの書うちわ作り」

■講師 茂住菁邨氏

■日時 7月24日（日）9：00～12：00

■会場 飛騨市美術館 研修室

■料金 参加費500円／組（別途入館料必要）

要申込（応募多数の場合は抽選）

■対象 小中学生親子5組

★ギャラリートーク

「漢字の成立ち」／茂住菁邨 氏

■日時 7月24日（日）14：00～14：20

■会場 飛騨市美術館 展示室

■料金 参加無料（入館料必要）、申込不要

★関連イベント（古川町商工会青年部）

セタイイベント&ナイトミュージアム

■日時 8月7日（日）時間未定

■会場 飛騨市美術館&屋外広場

（問 Tel080-5492-8465）

★ギャラリートーク

「書道作品作成について」／茂住菁邨 氏

■日時 8月11日（木・祝）11：00～11：20

■会場 飛騨市美術館 展示室

■料金 参加無料（入館料必要）、申込不要

★ワークショップ

「書×広葉樹の作品作り」

■講師 茂住菁邨氏

FabCafe Hida（制作指導）

■日時 8月11日（木・祝）13：00～16：30

■会場 飛騨市美術館 研修室

FabCafe Hida

■料金 参加費1000円（別途入館料必要）、要申込（応募多数の場合は抽選）

■対象 中学生以上10名

問 文化振興課 ☎0577-73-7496

## お知らせ 児童手当制度が変わります (現況届について)

これまででは全ての方に現況届の提出をお願いしていましたが、令和4年度から、受給者の状況を住民基本台帳等で確認しますので、現況届の提出は原則不要となります。ただし、以下の1～5に該当する方は現況届の提出が必要です。

1. 離婚協議中で配偶者と別居している方
2. 配偶者からの暴力などにより、住民票の住所地が実際の居住地と異なる方
3. 支給要件児童の住民票が飛騨市にない方
4. 法人である未成年後見人、施設・里親の受給者
5. その他状況を確認する必要がある、市からの提出の案内があった方

※該当する方へ5月下旬に現況届を送付していますので期日までに提出してください

■受付期間 6月1日(水)  
～6月30日(木)

問 市民保健課(本庁舎)

☎ 0577-73-7464



## お知らせ 献血バスがやってきます (7月の献血バス)

新型コロナウイルス感染拡大により、イベントの中止や外出自粛が続く中、輸血用血液の安定的な確保が難しくなっています。

輸血に使用する血液は、まだ人工的に造ることができず、長期保存することもできません。

血液事業を安定的・継続的に維持し、血液製剤の国内自給を確保するため、県民運動として「愛の血液助け合い運動」が始まります。献血に対する理解と協力を求めている、「届けよう あなたの気持ち 誰かの明日へ」を標語に掲げています。

ぜひ多くの方々のご協力をお願いします。

日 時	場 所
7月6日(水) 12:00～ 13:00	柏木工(株) 古川工場 (古川町上野)

問 古川町保健センター

☎ 0577-73-2948



## お知らせ 市・県民税 普通徴収の1期分の 納期限は6月30日(木)です

### ■口座振替の方

納期限前日までに残高の確認をお願いします。

### ■納付書の方

納付書に記載の金融機関、コンビニ、スマートフォン決済アプリ等で納付してください。

※毎月給与の支払いを受けている方は勤務先の事業所で給与から住民税を差し引く方法による納税ができますので、事業主にご相談ください



問 税務課 ☎ 0577-73-3742

## お知らせ 令和4年度市・県民税の所得 証明書の発行

6月1日から、令和4年度(令和3年中の所得額や課税額などが記載)の「市・県民税所得課税証明書」を、市役所税務課・各振興事務所の窓口で発行しています。

■発行手数料 1通 300円

### ■持ち物

運転免許証などの本人確認書類  
※本人および同一世帯の親族以外の方が、証明書を請求する場合は、本人からの委任状が必要です  
※必要な証明内容については、証明書の提出先にご確認の上請求ください



問 税務課 ☎ 0577-73-3742

## お知らせ 家屋の新築、増改築、解体 の報告を

令和5年度の固定資産税に係る新築、増改築および解体家屋の調査をおこなっています。

適正かつ公正な課税のため、調査漏れが生じる事のないよう、予定を含め下記の期間に工事を着工、完了する家屋の所有者は税務課まで報告してください。

### ■対象期間

令和4年1月2日から  
令和5年1月1日

※既に税務課による家屋調査をさせていただいた方は報告の必要はありません



問 税務課 ☎ 0577-73-3742



募集

陸海空自衛官等募集および採用説明

- 募集種目 一般曹候補生、自衛官候補生、航空学生  
 ■日時 7月～9月の平日 9:30～16:30  
 ※時間内であればいつでも説明可能です。ただし、業務の都合により不在となる場合がありますので、ご希望の方は事前にご連絡ください。

■場所 自衛隊高山出張所(高山合同庁舎1F)

■説明内容

自衛隊制度、採用試験及びイベントに関すること。

【その他の種目採用スケジュール説明会】

- 9月 ・防衛医科大学校(医学科・自衛官候補看護学生)  
 ・防衛大学校学生  
 ■11月 ・陸上自衛隊高等工科学校生徒

募集種目	資格	受付期間 (締切日必着)	1次試験日
一般曹候補生	18歳以上 33歳未満	7月1日(金) ～9月5日 (月)まで	9月15日 (木)～18 日(日)のう ち1日
自衛官候補生	18歳以上 33歳未満	年間を通じて 行っています。	受付時にお知 らせします。
航空学生	海:高卒者(見込含) 18歳以上23歳未満 空:高卒者(見込含) 18歳以上21歳未満	7月1日(金) ～9月8日 (木)まで	9月19日 (月)

問 自衛隊岐阜地方協力本部 高山出張所 ☎0577-32-3028

募集

「交通遺児育英会」奨学生の募集

(公財)交通遺児育英会では、保護者等が道路における交通事故で死亡したり、重い後遺障害で働けないなど、経済的な理由で、修学が困難な高等学校以上の生徒・学生に奨学金を貸与します。

■応募資格

高等学校・高等専門学校、大学・短大、大学院、専修学校に在学している生徒・学生または令和5年4月に進学予定の方

■奨学金制度の概要

- ・奨学金は無利子です
- ・奨学金 月額2万円～10万円  
(大学などは一部給付あり)
- ・入学一時金制度あり
- ・入学前の予約申請制度あり
- ・「学生寮」「家賃補助」など大学生・専修生向け制度あり

※募集期限は募集区分で  
異なります

ホームページ  
<https://www.kotsuiji.com/>

問 育英会フリーダイヤル

☎0120-52-1286

(平日9:00～17:30)



お知らせ

飛騨市食の総合カタログサイト  
「HIDAICHI」が開設！

飛騨市では、市内の生産者と生産物を紹介するウェブカタログサイト「HIDAICHI」(ひだいち)をオープンしました。サイト内では、生産者のこだわりや飛騨市伝承作物を使用したレシピなどを公開しています。ぜひご覧ください。



飛騨のおいしい食 情報サイト

HIDAICHI



<https://hidaichi.jp/>

問 食のまちづくり推進課 ☎0577-62-9010

## 募 集

### 飛騨市ファンクラブおもてなし店舗募集

市では、2017年に「飛騨市ファンクラブ」を設立し、飛騨市に心を寄せてくださる方と交流を深め、飛騨市ファンの方々が継続的に飛騨市へ来訪して下さるよう取り組んでいます。

この度、飛騨市ファンクラブは5周年を迎え、会員により一層飛騨市を楽しんでもらうため、「飛騨市ファンクラブサポートセンター」を開設し、市内のおもてなし店舗で利用できる「おもてなしクーポン」の発行を行っています。そこで、『飛騨市ファンクラブおもてなし店舗』を募集します。

飛騨市の魅力を全国の飛騨市ファンにお知らせする機会になりますので、ご協力をお願いします。

■対象店舗 市内お買い物店、飲食店等(宿泊は除く)

■おもてなし店舗協力内容

クーポン持参者がお買い物・飲食等をし、クーポンに表示された額以上の利用があった場合に、表示金額分を割引きます。(割引分は後日飛騨市が負担します)

■申込・詳細 右下コードもしくは担当課までお問い合わせください。



問 総合政策課 ☎ 0577-73-6558

## 募 集

### ヒダスケ！ー飛騨市の関係案内所ープログラム募集

市では、地域のさまざまな困りごとを全国の皆さんにお手伝いしていただく仕組み「ヒダスケ！」を設けています。現在、困りごとプログラムを募集中です。

詳しくは担当課までご相談ください。

#### 【プログラム開催までの流れ】

##### ①利用登録

飛騨市の公式ホームページにある「ヒダスケ！」利用登録兼誓約書に必要事項を記入し、事務局(総合政策課)に提出する。

##### ②プログラム登録

実施したい「ヒダスケ！」のプログラムについて、必要事項をフォーム等で提出してください。

##### ③募集

事務局で確認後、募集を開始します。

##### ④プログラム開催

プログラムを実施します。当日は事務局も現地のサポートに入ります。

#### ■例えばこんな困りごとはありませんか？

- ・イベントや祭りの運営
- ・農作業
- ・アイデア出しやモニター  
(オンラインでも可)



問 総合政策課 ☎ 0577-73-6558

募集

## 「市長と共にふれあいトーク」再開

テーマは『水害に備える～あなたの避難スイッチはいつ発動？～』

ふれあいトークでは、第1部に市長と司会の対談形式で、テーマにまつわるあれこれや、ここでしか聞けないトークをお届け。第2部でテーマに関する現場に携わっている方をゲストにお迎えし、取り組み内容や思いをお聞きします。ぜひ会場にもお越しください。



### ■日時

6月24日(金) 19:00～20:30

### ■場所

飛騨市役所本庁2階 飛騨市災害対策本部室  
※人数が多い場合は変更する場合がございますのでご了承ください

### ■その他

- ・開催の詳細はホームページをご覧ください。
- ・当日の様子はFacebookやYouTubeでも配信を行いますので、ぜひご覧ください。また後日ケーブルテレビでも収録したものを放送します。

問 総合政策課 TEL 0577-62-8880

募集

## 飛騨の歴史講座（神岡図書館）参加者募集！

今年の「飛騨の歴史講座」は、飛騨戦国大名の一人、江馬氏についての講演会を2回に分けて行います。

### 【飛騨の歴史講座】全2回

- 講師 南野 清三氏
- 場所 神岡振興事務所3階会議室
- 定員 30名

※要申し込み（飛騨市図書館・飛騨市神岡図書館へ電話・カウンターにて受付中）

### 【第1回】7/9（土）

13:30～15:30  
『江馬の伝承は信じられるか』

### 【第2回】7/16（土）

13:30～15:30  
『資料に基づく江馬・金森時代』

問 飛騨市神岡図書館

TEL 0578-82-1764



募集

## 飛騨みんなの博覧会 2022パートナー

今年度も「飛騨みんなの博覧会2022」好評開催中です。

薬草やまち歩きなど飛騨市ならではの体験プログラムで飛騨の魅力を発信しませんか。

プログラムを提供して下さるパートナーを随時募集しています！



飛騨みんなの博覧会2022  
ホームページ

問 飛騨みんなの博覧会運営事務局  
(まちづくり観光課内)

TEL 0577-73-7463

お知らせ

## 令和4年6月4日～10日は歯と口の健康週間です

この機会に自分の歯磨き習慣を見直しましょう！

### 【歯と口の健康週間】

～2022スローガン～

「令和4年度 いただきます  
人生100年歯と共に」



問 古川町保健センター

TEL 0577-73-2948



## 募集 飛騨市美術館子ども美術教室Part 1 《マンガにチャレンジ!》のご案内

キャラクターを自分でつくって考え、マンガに挑戦します。小中学生、高校生のみなさん、自分だけのオリジナルのマンガを描いてみませんか。

### ■開催期日(予定)

7月24日(日)、7月31日(日)の午後、全2回

### ■開催場所

古川郷土民芸会館

### ■対象

小学校(中・高学年)から、中学生・高校生まで(定員15名)

### ■参加料 500円

### ■講師 ワダアスカ氏(イラストレーター)

※詳細は市広報、町内回覧、チラシ等でお知らせします



問 文化振興課(本庁舎) ☎ 0577-73-7496

問 飛騨市美術館 ☎ 0577-73-3288

## 募集 第18回飛騨市美術展に作品を出品してみませんか?

洋画、日本画、彫刻、工芸、書、写真の6部門で作品を募集します。あなたも作品づくりにチャレンジしてみませんか?市民のみなさんの出品をお待ちしています。

### ■募集要項配布

7月上旬を予定しています。

※詳細は6月下旬に決定予定です。市広報、町内回覧、ポスター等でお知らせします

### ■美術展開催期間(予定)

9月11日(日)~9月18日(日)

### ■開催場所

今年度は、市美術館が改修工事に入るため、古川町公民館で開催の予定です。

### ■作品受付及び作品搬入日

8月下旬を予定しています。



問 文化振興課(本庁舎) ☎ 0577-73-7496

問 飛騨市美術館 ☎ 0577-73-3288

## 図書館 においでよ 新着図書ピックアップ

### 大人向けのオススメ



### 『ロジカル電子レンジ調理』 前田量子/著 主婦の友社

電子レンジで作る際の味つけ・加熱時間を調理科学の観点から公式化し、それを基にしたレシピを紹介する本。各工程ごとの写真もあり、初心者でも手を出しやすい。

### 子ども向けのオススメ



### 『大ピンチずかん』 鈴木のりたけ/さく 小学館

よのなかのさまざまな大ピンチがたくさん載っているずかん。レベルやなりやすさも紹介し、「こんなピンチあるある!」と共感しながらクスッと笑えます。

問 飛騨市図書館 ☎ 0577-73-5600 <https://hida-lib.jp>



## 飛騨警察署からのお知らせ

### シートベルトを正しく着用しましょう!

道路交通法では、全席シートベルト着用が義務付けられています。しかしながら、岐阜県における昨年の交通死亡事故をみると、シートベルト非着用者の死者数は11人で、10人は着用していれば命を落とすことはなかったと思われます。

#### ~シートベルトの正しい着用方法~

#### ○正しいポジションで座りましょう。

背中が丸まらないようにしてシートに深く腰掛けましょう。

#### ○肩ベルトの位置に注意しましょう。

ベルトにたるみやねじれが生じないように注意しましょう。

#### ○腰ベルトの位置に注意しましょう。

腰ベルトは、骨盤を巻くようしっかり締めましょう。

### 重要

時速40kmで衝突した場合、腰ベルトに約600kg、肩ベルトに約700kgの力が加わると言われています!

問 飛騨警察署(警務課)

☎ 0577-73-0110(内線211)



相談窓口情報を悩み別に検索できるサイト(コード)です。  
電話でのご相談も受け付けています。

こころの健康相談統一ダイヤル TEL0570-064-556



# 情報の広場

## 相談コーナー

相談名・相談内容	要予約	実施日	時間	場所	問い合わせ
若者就労相談 (若者を対象とした就労相談)	○	7/6(水)、13(水) 20(水)、27(水)	13:00～16:00	古川町公民館	県若者サポートステーション ☎0577-35-4770
ビジネスサポート相談 (売上拡大、経営改善など経営上の相談)	○	7/6(水)、7(木) 21(木)、22(金)	10:00～17:00	古川町商工会	古川町商工会 ☎0577-73-2624
		7/20(水)	13:00～17:00	神岡商工会議所	商工課 ☎0577-62-8901
ハローワーク出張相談 (職業相談、シルバー人材入会説明)	-	7/26(火)	11:00～15:00	古川町公民館	ハローワーク高山 ☎0577-32-1144
		7/11(月)	13:00～15:00	神岡商工会議所	ハローワーク高山 ☎0577-32-1144
こころの健康相談 (精神科医師によるこころの相談)	○	7/27(水)	13:30～15:30	ハートピア古川	飛騨保健所 ☎0577-33-1111(内線312)
こころの相談室 (精神保健福祉士によるこころの相談)	○	7/7(木)	13:30～15:30	ハートピア古川	古川町保健センター ☎0577-73-2948
もの忘れ相談 (もの忘れ・認知症の相談)	○	7/21(木)	9:00～12:00	オレンジの森 古川町新栄町11-5 ツタビル2階 (1階にコインランドリーあり)	認知症地域支援推進員 ☎090-1408-1017(月～金)
認知機能チェック および 脳トレ	○	7/28(木)	9:00～12:00		
消費生活相談員による無料相談 (専門の消費生活相談員が消費生活にかかる相談)	○	7/6(水)	10:00～15:00	飛騨市役所	総務課 ☎0577-73-7461

### お知らせ

#### 「同報無線 定時放送」や「広報ひだ取材記事」をインターネットで配信

「同報無線 定時放送」がスマートフォンやパソコンで聞けるようになりました。聞き直しなどにご利用ください。



広報ひだの「まちの話題」取材記事が市ホームページでご覧いただけるようになりました。広報紙「広報ひだ」に載らなかった記事もご覧いただけます。



※詳しくは市ホームページをご覧ください

#### 【本サービスで聞ける放送内容】

「市内全域を対象とした定時放送」

(朝6時45分・昼12時35分・夜7時30分)

※詳しくは市ホームページをご覧ください

問 総合政策課 ☎0577-62-8880

### 募集

#### 市営住宅入居者の募集

公募住宅	新栄町団地	栄町団地	下気多団地	昭和町団地	山之村団地	山之村団地	宮川団地	西忍団地	打保住宅
種類	特公賃	公営	公営	地優賃	みなし特公賃	公営	特公賃	公営	特定
募集戸数	(世帯用) 1戸	(世帯用) 1戸	(世帯用) 1戸	(世帯用) 1戸	(世帯用) 1戸	(世帯用) 2戸	(世帯用) 1戸	(世帯用) 2戸	(単身用) 1戸
所在地	古川町新栄町	古川町栄一丁目	古川町下気多	神岡町殿	神岡町森茂	神岡町森茂	宮川町林	宮川町西忍	宮川町打保
構造・規模	S造3階建	木造2階建	木造2階建	RC造4階建	木造2階建	木造2階建	木造2階建	木造2階建	木造2階建
間取り	3DK	4DK	4DK	2DK	2LDK	2LDK	2LDK	3LDK	2DK
家賃	入居者の所得に応じて決定								
	駐車場使用料、共益費別途	共益費別途	共益費別途	駐車場使用料、共益費別途	共益費別途	共益費別途	共益費別途	共益費別途	共益費別途

■敷金 家賃の3カ月分 ■申込期間 6月23日(木)～6月30日(木) ■入居予定日 8月1日(月)

※RC造…鉄筋コンクリート造 S造…鉄骨造

- ・入居資格について、所得等の条件がありますので、詳しくはお問い合わせください
- ・個人番号の記載箇所があるため郵送での受付ができません。都市整備課または各振興事務所まで直接ご提出ください

問 都市整備課 ☎0577-73-0153 (古川・河合・宮川) 神岡振興事務所 建設農林課 基盤係 ☎0578-82-2254 (神岡)



文部科学省では、令和2年度より「学校と地域の新たな協働体制の構築のための実証研究」を実施しています。その一つに、コミュニティ・スクール（以下CS）の運営状況やCSの生み出す効果を可視化し、今後の学校運営の改善や地域との協働の在り方を診断する方法として「CSポートフォリオ」があります。多岐にわたるアンケート項目からなり、教員・子ども・保護者や地域住民全体を対象に実施することで、様々な視点からの気付きを得られる

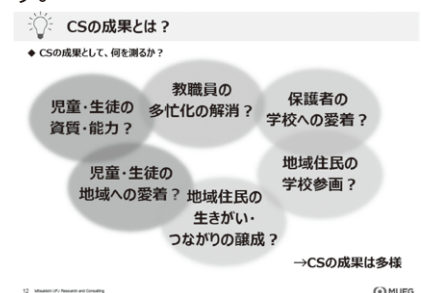
仕組みとなっています。

飛驒市でも市内小中学校8校のうち、令和2年度は2校、令和3年度は全ての学校で導入し、アンケート調査を元にしたポートフォリオ評価を実施しました。何かに取り組む時、「評価」はとても大切なことですが、やはり学校運営の改善や地域との協働には、“人のつながり”が大きなポイントであり、それらについて数字で計ることに賛否あると思います。事実、「効果を図るよりも想いが大切では?」「少ない人数のデータに信憑性はない」という意見もいただきました。

しかし、子供の数が減っても教員の業務量や地域と連携したイベントの数を減らすことは簡単ではなく、少ないパワーの中でも最大限子どもたちの学びに繋げるためには、客観性のあるデータに基づいた分析も加え、様々な視点から対話を積み重

ね、一つ一つの活動や組織体の持つ効果・改善点を明確にしていけることが大切であると考えています。データは不完全なものであることを理解し、そのデータから読み解く内容を題材にして子どもたちを囲む多くの人が目標や課題を共有し、行動に移していくことが大切です。

一番重要なのは直接接する人たちの声や子どもの表情。それらをしっかり見つめていきたいと考えています。



資料) 文部科学省「令和3年度 学校と地域の新たな協働体制の構築のための実証研究」(飛驒市研究資料より抜粋)

問 学校教育課 ☎0577-73-7494



最近クワにはまっています。元々はクワの実への興味から始まったのですが、クワの葉も補血、強壮、高血圧、動脈硬化、脳出血、不眠症など多くの効能が期待できることから、健康維持はもちろん、メナモミと同様に飛驒地域特有の寒冷な気候の関係で発症しやすい脳血管疾患の予防につなげたいと考えます。

クワは生命力が非常に強く、山野の各所で見られます。また、加工品も乾燥葉は地場産市場などでも見ることができ、粉末のお茶もネット

ショップ等で広く出回っているなど手に入れやすさも魅力です。

活用に関しては、薬草全般に言えますが、その人の体調によって効果が強く出る場合がありますので、最初は乾燥した葉のお茶から始めてみて、その後、葉を粉末にして丸ごと体に取り入れてみるのはいかがでしょう。クワのお茶はとろみが出て不思議なノドごしを体感できます。

活用法を研究する中で、メナモミのようなハチミツペーストが作れないか試しましたが、とろみ成分が強く出てしまい、うまくペーストにできませんでした。ご注意ください。

クワの葉の面白い効果の一つとして、体臭等の消臭効果があるそうです。これは民間の研究の中でわかってきたことで、クワの特有な成分が良好な腸内環境を作る中でそうした働きが期待できるそうです。

クワの葉はビタミンAやB1、

C、カロチンを含み、さらにはイノコヅチに多い昆虫変態ホルモンのイノコステロンやエクダイソンも含有するため、神経痛や運動麻痺、知覚麻痺などにも効果があるなど、本当に様々な働きがあります。

ぜひ積極的に生活に取り入れてみてください。



効能 (葉部)	補血、強壮、高血圧、動脈硬化、脳出血、不眠症、神経痛、運動・知覚麻痺
採取先	野山、地場産市場など

問 まちづくり観光課 ☎0577-73-7463



## まめなかな

コロナ禍でも  
年に1回は健診（検診）を  
受けましょう！

～健診を受けると、飛騨市  
まめとく健康ポイントの  
ポイントが貯まります！～

市で行う健診のほか、職場健診や人間ドック等を受診するだけで、まめとく健康ポイントが貯まり、一定数のポイントが貯まると、翌年1月に市内商工会の商品券やさるぼぼコイン等と交換できるなど、大変お得ですので、積極的に健診を受けましょう。まめとく健康ポイントカードがない方は、古川町保健センターへお申込みください。

新型コロナウイルス感染症の感染を恐れ、健診の受診を控えている方はいませんか？

健診会場では感染予防対策を整えて実施しています。年に1回は健診を受けましょう。

市で行う次の健診は、対象者全員に受診案内が送付されます。

健診名	対象者（年度末年齢）	健診名	対象者（年度末年齢）
特定健診	40～74歳 （飛騨市国保加入者）	フレッシュ健診	16～19歳
すこやか健診	76歳以上	中学3年生健診	15歳
75歳健診	75歳	歯周病健診	40～70歳で5歳節目の方

次の検診は申込制です。受診を希望される方で、申込みがまだの方は、7月29日（金）までにお申込みください。

健診名	対象者（年度末年齢）
若者健診	20～39歳の方
胃がん（バリウム）検診 大腸がん検診 肺がん検診（胸部レントゲン）	40歳以上の方 ※胃がん検診については、昨年度に市の胃内視鏡検査を受けていない方
乳がん検診	40歳以上の女性の方で、昨年度に市の乳がん検診を受けていない方
子宮頸がん検診	20歳以上の女性の方で、昨年度に市の子宮頸がん検診を受けていない方
骨粗鬆症検診	30、35、40、45、50、55、60、65歳の女性の方
肝炎ウイルス検査	40歳以上の方で、過去に市の肝炎ウイルス検診を受けていない方

問 古川町保健センター

☎ 0577-73-2948

そろそろ  
終活

<その27> はじめませんか？

どの年代でも  
考えておきたいこと

終活と聞くと、高齢者が行うものだと思われがちです。中には、人が亡くなる前の準備でしかないと思込んでいる方もいます。

しかし終活は、自分の人生の最期について考え、今後の人生をより良くするための活動であり、とても前向きな行為なのです。

人間には間違いなく、いつかは死が訪れますし、その時期は誰にも分かりません。だからこそ、人生を見つめ直すことに早い遅いという線引きをせず、早いうちから取り組んで

考えておいてほしいのです。

20代～40代は、恋愛、結婚や子育てに夢中で、自分自身の事を考える暇もないかもしれませんが、50代～60代のころになれば、子育ても終わり、仕事も定年に向かいますので、金銭的にも少し余裕がで、自分自身の日常を楽しむ時間も増えてくるでしょう。またこの頃になると親世代の終活も気になります。ぜひ考えていただきたいのが、ご自身の終活です。ところが大抵のこの年代の皆さんは、ようやく訪れた第二の人生を謳歌することに夢中で、人生最期のことなど考えるのも恐ろしいといったところではないでしょうか。

終活は終わるための活動ではなく、よりよい終わりを迎えるために、今をどのように整えれば良いのかという、現在の暮らしをも快適にする側面があります。例えば、日頃

から身の周りの整理整頓を心がけることで、高齢期の生活は清潔で安全な暮らしが出来るようになるでしょうし、体力があるうちだったら、早目早目に不要な物を処分することもできます。また、突然の入院や病に備え、エンディングノートという、いわゆる備忘録に自身の重要事項や希望することを書き留めておけば、家族や親族の負担は軽減されます。

健康が損なわれてから、初めて取り掛かるのではなく、第二の人生の目標や理想の人生の実現に向けて行動を起こしやすい時期に、ぜひ考えてみてはいかがでしょうか。

ご希望があれば、自宅訪問での終活相談もお受けします。お気軽にお問い合わせください。

問 予 飛騨市終活支援センター

（飛騨市社会福祉協議会内）

☎ 0577-73-3214



2022年5月31日現在（敬称略）

## ご結婚

お名前	住所
山口 瑛斗	古川町笹ヶ洞
後藤 絢香	高山市
小屋 芳貴	古川町太江
林本 彩	古川町上町

## お誕生

お名前	住所	保護者
【古川町】		
室屋 杏奈	末広町	靖・早織
古田 野乃佳	幸栄町	裕之・真利子
【神岡町】		
蒔田 月紬	殿	悟司・恵美
野原 悠宣	殿（殿本町下1）	登紀宣・千陽

## お悔み

お名前	住所	年齢
【古川町】		
玉舎 良枝	片原町	(89)
田中 君枝	本町	(80)
下手 康司	上気多	(84)
三本木 麗子	貴船町	(97)
三枝 良夫	貴船町	(89)
溝上 芳子	上野	(94)
倉家 清子	貴船町	(89)
吉野 勝	太江	(96)
宮腰 壽雄	貴船町	(75)
船坂 供江	下気多	(68)
【河合町】		
中谷 元子	角川	(94)
井平 昭一	羽根	(87)
【神岡町】		
中田 絃子	船津(桜町)	(88)
今村 みづり	船津(蔵前)	(84)
柏原 所一	船津(下今1)	(85)

お名前	住所	年齢
林之下 政俊	船津(新富2)	(86)
中野 正一	船津(上今2)	(69)
川上 庸喜	館野町(弥生5)	(84)
坂田 房夫	朝浦(藤橋2)	(98)
若田 鐵造	麻生野	(95)
田瀬 芳夫	館野町	(80)
森本 京子	数河(浅井田)	(89)

## ご寄付

次の方から温かいご寄付をいただきました。

### 【ウクライナ人道危機救援金へ】

東町老友会 様（神岡町）	金5万円
青木 外喜雄 様（古川町）	金2万円
仲嶋 八郎 様（古川町）	金2万円
古川民踊連盟 様（古川町）	金2万7,123円

### 【新しい大学 Co-Innovation University（仮称）の 設立支援へ】

大日本木材防腐株式会社 様	金1200万円
材惣木材株式会社 様	金800万円
三井住友海上火災保険株式会社 様	企業名のみ公表



▲材惣木材株式会社様と大日本木材防腐株式会社様  
へ感謝状贈呈時の写真（ザイソウビルにて）



▲三井住友海上火災保険株式会社様へ感謝状贈呈  
時の写真（飛騨市役所にて）

## 人口の動き

（6月1日現在 住民登録人口）

男	女	計	世帯数
11,003	11,731	22,734	8,845
出生 6	転入 46		
死亡 34	転出 55		
高齢化率 40.00%			

## 町別人口内訳

町	人口
古川町	13,826
河合町	845
宮川町	566
神岡町	7,497

## 消防の状況

（5月31日現在）

本年累計	火災	救急
飛騨市	2	451
その他 （管外出動）	0	0
前月比	0	76

## 交通事故の状況

（5月31日現在）

	人身交通事故			物 損 交通事故
	件数	死者	傷者	
本年累計	5	0	7	198
昨年同期	9	1	9	155
増減	-4	-1	-2	+43





5/6

## 市 飛驒市薬草ビレッジ構想推進プロジェクト

### と憩いの家が薬草入浴パック用のヨモギ栽培をスタート！

特レポ

市と障がい者自立支援施設・憩いの家（古川町下気多）が協働して新商品「薬草入浴パック」を開発することになり、素材となるヨモギ栽培をスタートしました。憩いの家利用者が県中山間農業研究所の技術指導を受けながら栽培。6～7月に収穫後、乾燥して商品加工し、秋の「薬草フェスティバル」でお披露目予定です。

この日は約200㎡の農地でヨモギ苗を植えました。有志の利用者5人が苗植えに汗を流し「屋外の作業は大好き。ヒット商品になるといいな」などと笑顔で話していました。

憩いの家サービス管理責任者・谷口博亮さんは「利用者の方々にはこうした活動を通して社会とつながり、役立っているということを実感していただくことが大切。今回は香りが良くて人気のあるヨモギですが、今後さまざまな薬草でいろいろな商品化してみたいです」と話していました。



5/11

## 宮川小の児童が宮川下流漁協の協力で稚鮎の放流体験

### 川の鮎の歴史や特徴、生態を学んで放流

宮川小学校の3年生から6年生までの児童5人が、宮川町桑野地内の宮川に稚鮎を放流する体験を行いました。

地域について学ぶことで児童らに郷土への愛着をもってもらおうと、宮川下流漁業協同組合の協力を得て、ふるさと学習の一環で実施されました。

児童らは職員から、宮川の鮎の歴史や特徴を聞き、「宮川の鮎が大きくなるのはなぜですか」「鮎はどうやって食べるのが美味しいですか」などと質問し、熱心にメモをとっていました。

また、それぞれ鮎の入ったバケツを手に川べりに立つと、ゆっくりとバケツを傾けて稚鮎を放流。数回に分けながら体長12センチほどの稚鮎約500匹を川へ放しました。児童らは「かわいい」と声をあげ、浅瀬の岩陰に身を寄せ合う稚鮎の群れを名残惜しそうに見ていました。



5/15

## 市が飛驒市外国人材コミュニティセンターを開設

### 流して楽しく過ごし、安心できる暮らしを

北日本国際事業協同組合がふだん技能実習生の研修場所として使用している施設「飛驒講習センター」の一部を市が借り受け、月に2回、日曜日の午前9時から午後4時に、市内で働く外国人材の皆さんが交流できる拠点「飛驒市外国人材コミュニティセンター」として開設することになりました。

外国人材の皆さんが地域でトラブルなく、安心して暮らして働くことができるよう、日本の文化や生活習慣を知っていただいたり、外国人材同士や地域の人と交流して楽しく暮らしていただくことが目的。事前予約制で、料理づくり、踊りや歌の練習などの活動に無料で利用できます。

古川町の企業で働くベトナム国籍のブイ・ヴァン・ドアンさんは、担当者から利用についての説明を聞き、「施設は、料理を作るのに使ってみたいです」と話していました。





## 5/15 第一線「喫茶室かぐら～作家と学者の会合」を3年ぶりに開催 ～トーク

大型低温重力波望遠鏡「KAGRA」の命名委員会のメンバーだった著名人が、喫茶店のマスターと常連客という設定でゆる～いトークを繰り広げる「喫茶室かぐら～作家と学者の会合」がオンラインで行われました。

とっつきにくい宇宙や各種研究について親しみやすくふれてもらい、市民の皆さんにも興味をもていただこうと開いた催し。天文学者で国立天文台上席教授の渡部潤一さんが「マスター」として進行役を務め、芥川賞作家の小川洋子さん、科学ジャーナリストの青野由利さん、東京大学宇宙線研究所の大橋正健教授らがパネリスト「常連客」として参加。また

当日、ノーベル物理学賞受賞者の梶田隆章さんも飛び入り参加されました。神岡町の田屋文子さんは「なかなかお会いできない方々のお話を聞くことができました。お話がとても楽しくて良かったです」と話していました。



## 5/16 栄増島保育園でミニトマトの苗植え体験 ～養ったぶりのミニトマト、がんばって育てるぞ!

増島保育園でミニトマトの苗植え体験を行いました。これは「植えて」「育てて」「食べる」楽しさを伝える市の食育事業の一環で、古川町畦畑のトマト農家・坪根邦一さんを講師に迎え、年長児46人が参加しました。

坪根さんは「ミニトマトは栄養がたくさん詰まった野菜です。一株200個を目標に生らせましょう」などとトマトの魅力を教え、この後、園児たちは5～6人のグループになって坪根さんや保育士らの手を借りながらプランターに苗を植えたり、水遣りをしました。植えた後、園児たちは「がんばって育てるぞ」「大きくなってね～」と笑顔を見せていました。

質問コーナーでは、園児が「トマトの花はなぜ黄色いのですか?」と尋ねると、坪根さんは「花粉を運んでくれる虫が好きな色だからです」と答えていました。



## 5/20 将飛驒古川・町並み景観研究会が発足 ～来ビジョン共有して美しい町並みを後世へ

地元の若手を中心となり、古川町の美しい町並みの成り立ちや幅広い価値について学び、調査や研究を行って今後の保全対策を検討していく「飛驒古川・町並み景観研究会」が発足し、その第1回目となる会合が市役所で開かれました。

この日集まった20代から50代前半のメンバー13人には都竹市長から委嘱状が手渡されました。

都竹市長は「若い年代の人に町並みへの思いを高めてもらい、人を育て、仲間を増やすことが、今後町並み・景観を守り生かしていくことにつながる。先達から学び、研究を重ね、町への熱い思いを一緒に高め、100年200年後に美しい町並みを残せるように頑張っていきたい」とあいさつしました。この日は國學院大学教授で、東京大学名誉教授の西村幸夫さんの講演もあり、参加者は熱心に西村さんの講演に聞き入り、質問をしていました。





5/21

## 市主催の「ドローンスクール」を河合町稲越の友雪館で開講 測量士や林業・防災業務などに従事する社会人8人が受講



ドローンを活用したまちづくりに取り組む市は、市民向けの「ドローンスクール」を、河合町稲越の友雪館で延べ6日間にわたって開講しました。

受講者は測量士を始め、林業や防災業務などに従事する社会人8人。講師は「富山ドローンスクール」のインストラクターが務めました。

講習は2班に分かれて行われ、初日は機体の整備と点検、安全確認や気象などの環境確認、電波障害の有無などについて学んだ後、操作の基本や山の谷間などでGPSが利かなくなった場合など緊急時の実習訓練も行いました。

古川町の坪内友亮さんは「災害復旧の図面を作成する時など、ドローンを使う仕事が増えていますので、操作できなくては仕事になりません。早く操作技術を身につけて業務に生かしたいと思います」と話していました。



5/22

## 市健康ウォーキングに「小島城コース」と「藤波八丁コース」を追加 コースのオープンを記念して健康ウォーキング

市健康ウォーキングの「小島城コース」(2.52キロ)と「藤波八丁コース」(2.29キロ)が新たに開設され、この日は「小島城コース」でオープン記念ウォーキングが行われました。

市には現在、(株)日本クアオルト研究所が認定したコースが3カ所あります。市民の皆さんにより親しんでいただくため、認定ではありませんが、新たに2コースを整備しました。

「小島城コース」で初めて行われた健康ウォーキングには30人以上が参加。植物や景観を見ながら休憩したり、心拍数を測って体調に問題がないかチェックをしながら歩きました。

参加した古川町の中垣和恵さんは「新たなコースと聞き、ぜひと思って友人と一緒に参加しました。いつも心拍数が上がりきらないのですが、ここは他のコースよりも高低差があって心拍数が上がりました。展望も良いし、ここも認定されるといいな」と笑顔で話していました。



5/27

## 賞状やお祝いの花束などを贈呈 下 出きみゑさん 祝百歳！万歳！



今回、100歳の賞状やお祝いの花束などを贈呈させていただいたのは、神岡町船津の下出きみゑさん(大正11年5月27日生まれ)です。

餅屋さんの三女として生まれたきみゑさん。52歳の時に旦那さんが亡くなられ、その後は事務仕事等をしながら、ずっと1人で頑張ってみえました。

現在は、三女さんご夫婦と3人暮らし。百人一首の会や踊りも習ったり、90代までは買い物も外へ歩いて自分で行ってみえました。まだまだ自分のことは自分でされ、何より食欲旺盛で何でも食べられるとのこと。

「尊い命を頂いております、ありがとうございます」と手を合わせて感謝される姿を、微笑ましく見つめる娘さんご夫婦。温かいご家族の想いが伝わってきます。





# 飛騨市まちづくりレシピ

まちづくりって特別なことじゃなく、みんなの暮らしがちょっと豊かになる活動。  
飛騨市内で活動されているまちづくり団体を紹介していきます。  
気になる活動があれば、気軽に参加してみませんか？

## 飛騨でプロドローンレーサーを育成したい！

## 飛騨市地域おこし協力隊 山崎 裕考



▲ドローンを語るいきいきとした表情！



▲農業用ドローン。大きな機体も飛ばします。



▲子どもたちも興味津々！

最近飛騨市でもよく聞くようになってきた「ドローン」。飛騨市の地域おこし協力隊「ドローン担当」として移住し、着任後約1年で法人化。この4月から「飛騨古川ドローンサーキット」をオープンさせ、ドローンレースのスクールも始めた山崎さんに今回はお話を伺いました。

山崎さんは北海道出身。「いろいろな経験をしたかった」と、様々な職を経験してきました。ドローンと出会ったのは2018年頃。当時はまだ認知度も低かったですが、ドローンでの撮影に興味を持ち、足を踏み入れたそうです。

実際にドローンに触れるようになると、撮影よりも飛ばすことそのものが楽しいと感じ始めた山崎さん。そしてドローンレースと出会い、始めてから2～3か月後、初めて参加したレースでなんと2位の成績を収めます。「昔から指先は器用だったので、向いていたのだと思います。」そこからどんどんドローンの魅力にのめりこみ、自分で機体を作ったり、操作技術を磨いていきました。

そんな時に知人から「飛騨市でドローン担当の地域おこし協力隊を募集しているらしい」という話を聞きます。最初は興味本位で応募してみたところ、書類選考、面接と進んでいき、「必要とされているなら貢献したい」と移住を決めました。

移住後はまずドローンを知ってもらうことが重要と、市内各所で体験会を開催しました。一般の市民向けはもちろん、

ドローンの重要性が増している建設業界向け、農業関係者向けなど、様々な可能性を伝えるべく市内を飛び回っています。

また昨年は「飛騨市空撮コンテスト」を企画し、全国から9組のドローン愛好家に飛騨市に来てもらい、市の魅力を伝える動画を作成してもらうコンテストも実施しました。

そして2022年1月には『(株)ドローンコンシェルジュ』を立ち上げ、『飛騨古川ドローンサーキット』を古川町杉崎にオープンしました。

「ドローンを広めるコンシェルジュとして一番大事なことは、みんなに正しく安全に楽しんでもらうために法律を守ること。とは言え、法整備が追いついていないところもあるので、日々勉強です。」今年の6月には機体の登録制度などもスタートするため、最新の情報にアンテナを張りながら、市内の様々な相談や質問に対応しています。

「まずは、このサーキットやスクールで、子どもたちにドローンレースの楽しさを知ってほしい。そして行く行くはプロドローンレーサーを輩出したいですね。他にも、ドローンを楽しむ大きなイベントをしたり、ドローンを活用した新しいビジネスで地元の雇用の創出に貢献していきたいです」と語ってくれた山崎さん。何よりドローン愛が深く、その楽しさを誰よりも感じている姿が印象的でした。ぜひ皆さんもサーキットに遊びに行ってみてくださいね。

### 基本情報

着任：2020年10月

活動場所：飛騨市内

主な活動：

ドローンを活用したまちづくり活動

▼飛騨古川ドローンサーキットはこんな感じ♪



▲親子で楽しめるドローン！

飛騨市のまちづくり最新情報はこちら▶

<https://www.city.hida.gifu.jp/site/hidaplus/>

